

令和2年10月9日

国土交通省中部地方整備局

中部地方の取組みが第32回住生活月間功労者表彰を受賞！

～R2.10.20(火) 中部地方整備局による表彰式を執り行います～

国土交通省では、住意識の向上、ゆとりある住生活の実現及び建築物の質の向上を図るため、各分野において活躍された個人・団体に対し、住生活月間功労者表彰を行っております。

第32回となる今回、中部地方においては、2者が国土交通大臣表彰を、1者が住宅局長表彰を受賞されました。

例年であれば、住生活月間記念式典にて表彰を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、式典が中止されたため、中部地方整備局長による表彰状授与を執り行います。

日 時：令和2年10月20日(火)14:15～14:40

場 所：中部地方整備局 大会議室

受賞者：

## &lt;国土交通大臣表彰&gt;

(公社)愛知建築士会副会長 加藤昌之 氏

愛知県瀬戸市 (伊藤保徳市長が代表して出席)

## &lt;住宅局長表彰&gt;

三重県伊賀市 (大森秀俊副市長が代表して出席)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席の間隔を開ける、換気を行う等、必要な対策を講じます。

1. 配布資料 国土交通本省住宅局記者発表資料 (資料①)  
表彰式会場 (資料②)

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、  
第二県政記者クラブ(三重)、瀬戸市記者クラブ、  
伊賀記者会、伊賀上野報道記者クラブ

3. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 建政部

住宅整備課長 歌代純平、課長補佐 大石 智彦

TEL：052-953-8574

FAX：052-953-8133

令和2年10月9日  
住宅局総務課

## 第32回「住生活月間」における功労者表彰受賞者等の決定

国土交通省では、住生活月間（※）の行事の一環として、住意識の向上、ゆとりある住生活の実現及び建築物の質の向上を図るため、各分野において活躍された個人・団体に対し、功労者表彰を行っております。

また、災害からの復旧・復興に際し、功績のあった個人・団体に対しても、住宅局長より感謝状を贈呈しております。

第32回となる今回、国土交通大臣表彰及び住宅局長表彰の受賞者、住宅局長感謝状の贈呈者を決定しましたので、お知らせいたします。

住生活月間功労者表彰の受賞者等については、住生活月間中央イベントの合同記念式典において、表彰状の授与等を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、式典が中止となっております。

※ 毎年10月を「住生活月間」と定め、国民の住意識の向上を図り、豊かな住生活を実現するため、総合的な啓発活動を展開しております。

- 住生活月間功労者表彰
  - <国土交通大臣表彰> 20件
  - <住宅局長表彰> 17件
- 住宅局長感謝状 16件

### 添付資料

第32回住生活月間功労者表彰等名簿

問い合わせ先

国土交通省 住宅局 総務課 小泉、箕口

TEL : 03-5253-8111 (39124・39123) 直通 03-5253-8501 FAX : 03-5253-1625

※中部地方の受賞者のみ抜粋

# 第32回

# 住生活月間功労者表彰等名簿

令和2年10月

国土交通省住宅局

## 目 次

<u>国土交通大臣表彰（個人）</u> .....	1
<u>国土交通大臣表彰（団体）</u> .....	6
住宅局長表彰（個人） .....	8
<u>住宅局長表彰（団体）</u> .....	1 1
住宅局長感謝状（団体） .....	1 5

# 国土交通大臣表彰（個人）

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
あつみ みつひろ 渥美 充広 (62歳)	(株)APEX設計 代表取締役	(一社)兵庫県建築士事務所協会 理事	多年にわたり建築事業に従事し、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として、業界の発展に寄与した。
いしばい あきら 石灰 晃 (76歳)	石友ホーム(株) 代表取締役会長	元(一社)全国住宅産業協会 理事 元(一社)富山県住宅地協 会理事長	多年にわたり住宅産業に従事し、独自の工法により地域の気候風土に配慮した住宅を供給するなど住環境の向上に貢献するとともに、関係団体の役員として、地方の声が政策要望に反映されるよう尽力し、業界の発展に寄与した。
いわもと のりたか 岩本 教孝 (62歳)	旭化成ホームズ(株) 広報・渉外部顧問	(一社)住宅生産団体連合会 税制・金融小委員会委員長	多年にわたり住宅産業に従事し、広報部門において情報の発信力の向上を図るなど、産業の活性化に特に優れた実績を挙げ、関係団体においては、消費増税後の住宅需要対策の検討、住宅税制の抜本的見直しに尽力するなど、住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
かとう まさゆき 加藤 昌之 (66歳)	(株)加藤設計 代表取締役	(公社)愛知建築士会 副会長	多年にわたり建築事業に従事し、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として、業界の発展に寄与した。
かわむら みつあき 河村 光昭 (70歳)	元 清水建設(株) 生産技術本部上席エンジニア 副理事	(一社)プレハブ建築協会 PC部材品質認定事業委員会委員長	多年にわたり住宅産業に従事し、中高層集合住宅建設における生産性向上に特に優れた実績を挙げ、関係団体において、PC技術の専門家として各種認定制度、技術者養成制度、技術指針の改定、国内外への技術の普及等に尽力し、業界の発展に寄与した。

# 国土交通大臣表彰（団体）

団 体 名	代 表 者	対 象 事 業	功 績 概 要
とよとみちょう 北海道豊富町	町長 河田 誠一	公営住宅等整備事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・町営富士見団地</li> <li>・平成 21 ～ 29 年度</li> <li>・木造、CB 造平屋建て 21 棟 72 戸</li> </ul>	民間で公営住宅を整備・所有する「BOO 方式」を採用し、地方負担の軽減に努めるとともに、住宅品確法に基づく基準に加え、北海道独自の基準を満たす住宅性能を確保するなど、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
せとし 愛知県瀬戸市	市長 伊藤 保徳	空き家対策（ツクリテ支援事業）事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家・空き工房等の紹介</li> <li>・空き家・空き工房ツアーの開催</li> <li>・改修費補助</li> <li>・情報発信施設の設置</li> </ul>	やきものの街という特性を活かし、「ツクリテ」（職人や芸術家等）をメインターゲットに、空き家情報バンクを活用した空き家・空き工房の紹介、内見ツアーの実施等により、中心市街地の空き家・空き店舗の利活用を促進するなど、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
京都府住宅供給公社	理事長 小石原 範和	公社賃貸住宅再生事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・堀川団地</li> <li>・平成 25 ～令和元年度</li> <li>・RC 造（一部 S 造）3 階建て 4 棟 71 戸</li> </ul>	子育て世帯向け住戸、学生専用住戸、アトリエ付き住戸、デイサービス施設、入居者や地域住民が交流する場となる「堀川会議室」などを設け、多世代及び多様な人々の交流を図るとともに、DIY 賃貸住宅とすることで、愛着を持って住んでいただけるよう工夫するなど、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。

# 住宅局長表彰（団体）

団体名	代表者	対象事業	功績概要
もんべつし 北海道紋別市	市長 宮川 良一	公営住宅等建替事業 ・まちなか幸団地 ・平成28～29年度 ・RC造5階建て30戸	非現地建替により、中心市街地に整備することで、高い利便性を確保するとともに、地元の建材の活用やユニバーサルデザインへの配慮など、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
にいがたし 新潟県新潟市	市長 中原 八一	公営住宅等建替事業 ・古町みなと住宅 ・平成28～令和元年度 ・RC造5階建て39戸	老朽化した公営住宅の非現地建替において、シルバーハウジング、子育て世帯向け住宅を中心に整備することにより、多世代を共存させ、ミクストコミュニティの形成を図るなど、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
いがし 三重県伊賀市	市長 岡本 栄	空き家対策 ① 伊賀流空き家バンク（H28年度～） ② 伊賀上野城下町ホテル（R1年度～）	空き家バンク事業では、建物調査等の実施、専門家による相談会の開催等により成約数を増進させ、ホテル事業では、民間企業と連携して中心市街地の古民家等を客室や観光交流施設、物産店等のテナントとして活用を図ることで、空き家対策を推進するなど、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
ごじょうし 奈良県五條市	市長 太田 好紀	小規模住宅地区改良事業 ・宇井・清水地区 ・平成25～令和元年度 ・木造平屋建て2戸、木造2階建て4戸	平成23年台風12号による被災者向けの小規模改良住宅と併せて緑地広場等を整備することで、被災を免れた既存集落も含めた一体的な住環境の整備を行うなど、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。
あきたかたし 広島県安芸高田市	市長 石丸 伸二	空き家対策 ① 空き家バンク登録奨励金事業（H29年度～） ② 空き家活用サポート補助金事業（H29年度～）	空き家バンクの登録数及び成約数の増加に創意工夫を凝らし、さらに登録物件への移住・定住希望者に対し、不動産業者がサポートを行う仕組みを構築するなど、住環境の向上及び住宅行政の推進等に顕著な功績があった。

## 中部地方整備局 第32回住生活月間功労者表彰式 会場

日 時: 令和2年10月20日(火)14:15~14:40

場 所: 中部地方整備局 (名古屋合同庁舎第2号館) 大会議室

### 中部地方整備局へのアクセス



#### 【所在地】

〒460-8514  
 名古屋市中区三の丸二丁目5番1号  
 (名古屋合同庁舎第2号館)

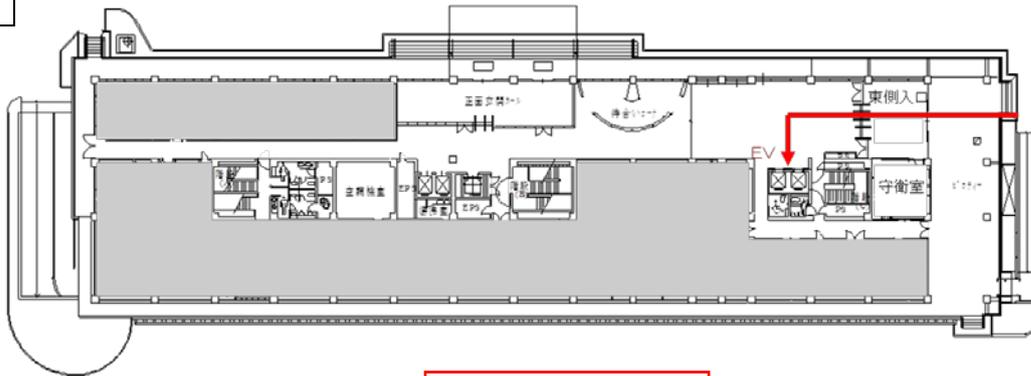
#### 【名古屋駅からのアクセス】

地下鉄桜通線(今池・野並方面)に乗り、  
 「久屋大通」駅で地下鉄名城線  
 (市役所・大曾根方面)に乗り換え、  
 「市役所」で下車。5番出口を出て、歩いて1分。

### 表彰式会場

1階東側入口付近の守衛室で入館手続きを行っていただき、EVで3階にお上がりください。

1階



表彰式会場

3階

